

1

心の発達

▶教科書4～5ページ

年 組 番 名前

1. 「思」のように、「心」がついている漢字を思い付くだけ書きましょう。

--

2.  考えてみよう 心はどのように発達してきたか

赤ちゃんや1年生のころと5年生の今とは、心の働きにどんなちがいがあるでしょうか。欲しい物を買ってもらえないとき、今のあなたはどんな行動をとりますか。赤ちゃんや1年生のころはどうでしたか。

[今のあなた]

[赤ちゃんや1年生のころのあなた]

3.  かつよう

心が発達するうえで役立ったと思うことを三つあげてみましょう。また、これから行ってみたいことを一つあげてみましょう。

- 心を発達させるために役立ったと思うこと

- これから行ってみたいこと

2 心と体のつながり

▶教科書8～9ページ

年 組 番 名前

1.

ふり返って
みよう

心と体は関係している

次のような経験けいけんをしたことはありませんか。経験けいけんしたことに○をつけましょう。似たような経験けいけんがあったら、具体的に書きましょう。

- ☐ 発表の前に心臓しんぞうがドキドキした。
- ☐ 緊張したときに手のひらにあせをかいた。
- ☐ 運動した後、気分がすっきりした。
- ☐ うれしいことがあったとき、つかれがふき飛んだ。
- ☐ 体調がよいとき、やる気が出た。
- ☐ 悲しいとき、ご飯が食べられなかった。
- ☐ 頭いたが痛いとき、元気が出なかった。

似たような経験けいけん2. 不安やなやみが続くと、どうなるか、予測よそくしてみましょう。

3.



かつよう

かつよう

やる気を出したり、物事に集中したりしたいとき、あなたは、どんな工夫ができそうですか。

[やる気を出したいとき]

[物事に集中したいとき]

3

不安やなやみへの^{たいしよ}対処

▶教科書10～11ページ

年 組 番 名前

1.

ふり返って
みよう不安やなやみの^{けいけん}経験

どんなことに不安やなやみを感じていますか。当てはまるところに○をつけましょう。

	とても感じる	少し感じる	あまり感じない	まったく感じない
勉強や進学のこと				
友達や仲間のこと				
健康のこと				
^{せいかく} 性格のこと				
お金のこと				
家族のこと				
^{ようし} 容姿のこと				
^{いせい} 異性のこと				

2. 不安やなやみをかかえたときは、どうすればよいのでしょうか。

.....

.....

.....

.....

3.



かつよう

かつよう

友達がなやんでいることがわかったとき、何をしてあげようと思いますか。

.....

.....

.....